

大雨や台風に
備えて

ラジオとメールで 防災情報をキャッチ

これからの季節は、梅雨や台風の来襲など、大雨に対する警戒が一層必要になります。普段から最新の気象情報を、テレビやラジオ、ホームページなどで把握することは大変重要です。市では、大雨や台風などで避難が必要となった場合、避難勧告や避難指示の発令、避難所の開設状況など、高山防災ラジオや携帯電話のメールなど各種手段でお知らせします。

「緊急情報を

自動起動でキャッチ

●高山防災ラジオ

高山防災ラジオとは、ラジオの電源を切つていても、緊急情報(緊急地震速報、避難勧告・指示、土砂災害警戒情報、火災警報、食中毒警報、クマの目撃情報、行方不明者情報)が



放送される場合は、電源が自動的に入り放送するラジオのことです。もちろん通常のラジオ放送(ヒッツFMと他5局)としても聴けます。

また、毎日正午と午後6時に、市からのお知らせ「シテイインフォメーション」も自動的に電源が入り放送します。

市では普及促進のため、平成25年3月末まで利用料月額300円のところ、100円を助成しています。

申込先 高山電機商業組合加盟店(高山防災ラジオ取扱店)
問合せ

ヒッツFM(飛驒高山テレ・エフエム) 57-7765
危機管理室 35-33345

「携帯電話のメールを使って」

●メール配信サービス

メール配信サービスとは、事前に登録された携帯電話に、市からのお知らせをメール配信するものです。



配信内容は、安全安心情報(避難勧告・指示、土砂災害警戒情報、火災警報、食中毒警報、クマの目撃情報、行方不明者情報)のほか、地震情報(震度1以上)、気象警報など計11項目あります。

登録にあたっては、広報たかやま表紙にあるQRコードを読み取り、登録画面にお進みください(市HPからも可)。なお、メール受信にかかる通信料は登録者の負担になります。

問合せ

危機管理室 35-33345
企画課 35-3134

被災地へボランティア出発

岩手県大槌町に、高山の市民ボランティア



出発に先立ちあいさつする宮田さん

26日まで同地の支援にあたりました。

出発式では第1陣を代表し宮田満成さん(江名子町)が「元気でがんばってください」と意気込みを語り、社会福祉協議会の西永由典会長と西倉副市長からは「体調に留意しがんばってください。市民の代表として、被災地に高山市民の温かさを伝えてほしい」とそれぞれ激励の言葉がありました。



被災地で活動するボランティアのみなさん(6月22日撮影)

問合せ

飛驒高山
ボランティア支援センター
35-0294